



にししょう

西小だより

「強く 正しく 健やかに」 令和4年 1月14日(金) 第14号 校長 都外川 潔

ホームページはこちら→



ありがたいこと

わたしは すずめ

ではなく うぐいす です。



令和4年がスタートしました。皆様、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

始業の朝に横断歩道で見守りをしていたところ、子どもたちが「お雑煮がおいしかったです！」

「とっても大きな門松を見ました！」などと、うれしそうに話してくれました。お正月のご家庭での温かいだんらんの様子が目に浮かぶようです。ありがとうございます。

始業式では、次のような話をしました。

全校のみなさん、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。

今朝も、たくさん的人が進んであいさつをしてくれました。ありがとうございます。また、冬休み中に出会ったときにも、進んで新年のあいさつをしてくれた人がいました。ありがとうございます。

お正月がなぜおめでたいかというと、私たちにいのちがあって、また新しい1年を迎えることができたことを、お互いに喜び合えるからだと思います。

ある日、窓の外にすずめがやってきて、何かを食べていました。かわいいなあと思って見ていましたが、食べている最中にも、時々周りをきょろきょろ見ています。きっと、自分においかかってくる他の動物が来ないかどうか気にしているのだなあと思いました。自然の中で暮らす動物たちは、自分のいのちを守るために必死です。私たちは、ごはんをいただくときに、自分のいのちがうばわれないように気をつけなくても大丈夫ですよね。そう考えると、私たち人間は、なんてありがたく、幸せなんだろうと思います。

せっかく人として生きているのですから、わざわざ周りの人にいやなことをしたり、いやなことをされたりすることは、なくていいですね。

みなさんと話したり、先生方から話を聞いたりすると、西小のみなさんの中には、自分のことだけでなく、周りの人にも思いやりの気持ちをもって過ごせる人がたくさんいることが、わかります。

今日という日があること、いのちがあることに感謝し、自分も周りも大切にすることで、より安心して過ごせる西大村小学校にしていくことができると、私は思います。先生たちも、がんばります。みんなの力で、この1年を、よい1年にしていきましょう。